

NPO法人

私たちは、文部科学省が後援する特定NPO法人日本を美しくする会の活動主旨にそって活動をしています

千葉を美しくする会

令和4年7月1日

第35号

記事内容

1面 ご挨拶 利 清二郎

我々の心に響いたもの
一般社団法人ナルコノンジャパン
代表神野正啓様 寄稿

2面3面 東京掃除に学ぶ会
薬物リハビリ施設で掃除実践始動 鈴木砂予子様 寄稿
日本を美しくする会
第1回ナルコノン掃除実践報告 大木ひろみ様 寄稿

4面 活動および支援状況・実施予定
ご報告・編集後記・事務局窓口変更連絡



発行所 NPO法人 千葉を美しくする会
発行責任者 利 清二郎 編集責任者 利 和則
〒273-0005 船橋市本町6-21-16(日本企画棟内)
TEL:047-426-0026 FAX:047-426-6071
URL: <http://www.chiba-uthukushi.globs.jp/>



ご挨拶

ご縁続きの掃除実践
千葉を美しくする会
理事長



利 清二郎
とし せいじろう

皆様、こんにちは、いつも本会の活動にご尽力を賜わり心より篤く御礼申し上げます。

さて、本会報は、ご縁続きで実践に結びついた活動報告を特集いたしました。

以下の方々が主たるメンバーです。

- ・利哲雄:日本を美しくする会会長(日本企画株式会社社長)
- ・神野正啓:ナルコノンジャパン 代表理事
- ・鈴木砂予子:東京掃除に学ぶ会会員
- ・大木ひろみ:日本を美しくする会事務局応援団
- ・利和則:千葉を美しくする会事務局
- ・利清二郎:千葉を美しくする会理事長

勿論、その他ご参加いただいた方々全員がご縁続きでございますが、紙面の関係上割愛することをお許しください。

尚、私もこの度のナルコノンジャパン様とのご縁に感謝申し上げますと共に、ますます、本会が発展するよう精進いたします。

是非、本文記事を読まれ、ご縁の大切さを実感していただければ幸甚に存じます。感謝



寄稿

我々の心に響いたもの

先日(5月21日)は、我々の薬物リハビリテーション施設・ナルコノンジャパンを美しくしていただき、本当にありがとうございました。NPO法人千葉を美しくする会を始めとする皆様に、改めまして、心からの感謝を申し上げます。

当センターは昨年の4月にオープンして、まだ、1年しか経っていない施設ではありますが、長い間、空き家であった物件を改装したものですので、未だ多くの場所に、手が行き届いておりません。

当日は、ナルコノンセンターの外壁を清掃していただきましたが、二十数年分の生い茂った樹木や雑草、汚れ、多くのゴミが散乱しておりました。しかし、それが物の数時間でみるみるうちに奇麗になり、全く別の施設であるかのような外観に変わりました。これにはスタッ

フ一同、本当に驚きとともに、大きな感謝と感動が心の中に湧き上がってきました。

さらに、我々の心に響いたものは、参加された皆様の手際の良さ、暖かい笑顔でした。何より美しいのは、美しくして下さった方々の心なのだと、強く感じました。

我々は、麻薬や覚醒剤などに依存された方々のリハビリを行っております。従来の日本にはなかった手法で、非常に短期間で、かつ、高い成功率を誇るリハビリを提供しております。このプログラムの1日のスタートは必ず、清掃から始まります。これは、自身の身の回りに規律を入れることは、結果として、自分自身へ規律を入れることになるという考えを基にしております。

我々の施設に入って来たばかりの依存者達は、身体や精神の乱

れのみならず、環境や身なりの乱れもある状態でやってきます。それが約3か月のプログラムを進めていくことで、身体や精神はもちろん、環境や身なりも美しくなります。

心が美しい人は、社会や環境も美しくし、社会や環境を美しくする人は、さらに心も美しくなりますね。我々も、皆様方の活動を通じて、さらに自分たちももっと研鑽していかなばと強く感じました。

今回清掃活動にお越しいただきました皆様は、環境だけでなく、我々の心にまで良い影響を与えてくださいました。

改めまして、本当にありがとうございました。



ナルコノンセンター 教室・テドック室外観イメージ



NARCONON Japan

一般社団法人ナルコノンジャパン
代表理事

神野正啓 様
かみの まさひろ



薬物リハビリ施設で 掃除実践始動

東京掃除に学ぶ会
イラストレーターsayoko
鈴木砂予子 様
すずき さよこ

きっかけ

薬物リハビリ施設「ナルコノンジャパン(以下ナルコノン)」(千葉県市原市徳氏534)で5/21と6/4の両土曜日の2回に渡り、お掃除活動をさせていただきました。

きっかけは今年4月に初めて施設の見学を訪れた際、外壁を覆う雑草や苔が気になったことでした。ナルコノンは少人数スタッフの24時間体制です。この体制でリハビリプログラムをサポートしているため、外壁まではどうしても手が回らない状況にありました。とは言え、施設内はとても清潔に保たれています。

相談が最初の第一歩

外壁の高さが7~8メートルもあり、作業するにはたいへん危険であるため、ここはお掃除の先輩方に相談させていただきました。そこからあつと言う間に、日本企画様をはじめとする掃除や剪定のプロの方々が、お忙しい中にもかかわらずハンゴや草刈り機など必要な道具を取り揃え、助けに来てくださることになったのです。

掃除実践始動から定期活動
外壁の草や苔取り、敷地内の草

刈り、植木の剪定、木に絡まったツタなどを取り除く作業など、次々と片付けることができました。

外壁は、長い梯子の上という危険な環境でありながら、安全に十分配慮しながら丁寧に素早く草や苔をとっていき様子は、私も初めて見る作業で大変勉強になりました。

桜の木にびっしりと張り付いたアイビー(つた)は茎が直径10センチほどにまで成長しており、作業が終了する頃には、その桜の木もほっと息をついているようでした。

皆さんが掃除する様子に、通りすがりの方もびっくりされており、ここは何の建物ですか?とお声をかけてくださる方もいらっしゃいました。大変ありがたいことに、今後もナルコノンのお掃除活動を定期的に行っていこう!というお声までいただきました。

ナルコノン施設見学

施設見学では、覚醒剤などの依存を完全に克服された生徒さんのインタビューを見せていただき、これまで不可能だと思われていた薬物依存の克服が、このナルコノンという施設で可能であること、人は良くなることができるということ

を理解し心から感動しました。今回はこのような素晴らしい社会貢献されている施設に、お掃除という形で関わらせて頂いたことを大変嬉しく思います。

お掃除効果観面(てきめん)

お掃除にはナルコノンのスタッフの方々、卒業生、そして生徒さん達までもが参加してくださいました。後日ナルコノンスタッフの方から伺ったところ、「今日はやる気が出ない」と言っていた生徒さんが、「自分もお手伝いをしたい」と言い出したそうです。その生徒さんが笑顔で作業に参加されていたのがとても印象的でした。またその日の夕方、その生徒さんは部屋の壁も磨いていたそうです。

感謝

たいへんアクセスが悪いにもかかわらず早朝から笑顔で駆けつけてくださった皆様、本当にありがとうございました。



絵 イラストレーターsayoko

第1回 ナルコノン外壁(のり面) 掃除実践報告



日本を美しくする会
事務局応援団
東京掃除に学ぶ会
大木ひろみ 様
おおき ひろみ

実践活動データ

- 実施日 2022年5月21日
- 実践場所 一般社団法人ナルコノンジャパン
千葉県市原市徳氏(とくうじ)534
- タイムスケジュール
 - 10:00 現地集合・開会式
 - 10:15-12:30 清掃活動
 - 12:30-13:00 ナルコノン施設見学
 - 13:30-14:30 昼食後、解散
- 参加者
14名(内子供1名)
ナルコノンジャパン数名(内卒業生1名)
- 体制、掃除道具支援
千葉を美しくする会/日本企画株式会社

掃除のはじまりと「卒業」

ナルコノンジャパン(以下ナルコノン)は薬物とアルコール中毒のリハビリ施設で、中毒症状から完全離脱ができる夢のような施設です。今回は、東京掃除に学ぶ会の鈴木砂予子さんの「高所だけ外壁を掃除したい」思いと1枚の外壁写真、そしてナルコノン卒業生インタビュー記事の着信からはじまりました。

私は、文面の「卒業生」の言葉に驚きました。ナルコノンは中毒から完全離脱できるから、「退院」でなく「卒業」なのです。



草木がうっそうと茂った外壁(1枚の写真)

7時30分_NKC船橋本社出発

1トントラックの荷台に、大きな長い脚立、草刈り機、発電機、高枝切鋏(ばさみ)、掃除道具、そしてNKC農園の野菜を満載し、千葉を美しくする会利清二郎理事長を頭に掃除隊6名は、車2台に分乗しNKC船橋本社を出発します。

まだ誰も見たことのないナルコノンへ意気揚々と目指します。この日、途中、休日渋滞に加え、スコール(豪雨)で洗礼も受けます。車内の一瞬、前途多難の空気が漂います。

9時20分_ナルコノン到着

現地の天気は、洗礼豪雨の影もなく薄日のある曇りで、この少しの日差しが、気持ちよさをくれる絶好の掃除日和(びより)になります。

現地集合組と合流し掃除隊は東京掃除に学ぶ会から7名、千葉を美しくする会から7名の総勢14名です。

周辺はゴルフ場があちこちにあり、自然豊かな地域です。ナルコノンの建物は、元レストラン&宿泊施設が2021年4月に改装され、ログハウスイメージを残した好印象の建物です。そして敷地内の樹木や草花も見た目すっきりした印象です。私の掃除意欲がちょっと拍子抜けした瞬間ですが、現実はいさし甘くありません。

10時15分_掃除実践開始

道具類がブルーシート上に整然と並べられると掃除隊各位に気合が入り、心が引き締まります。



準備された当日の道具類

ナルコノン代表理事神野様、東京掃除に学ぶ会鈴木砂予子さんのあいさつをいただき、外壁上部担当班、下部担当班に分かれ実践活動が始まります。

大きな木の根元に桜の木と
棕櫚(しゅろ)を発見

鍵山相談役の教え「問題に近づくと、作業を始めると問題が見えてきます。」

大きな木の根本に長年の薬(ひこばえ)と太い蔦(つた)が隙間もなく覆っていました。少しずつ取り払っていくと、そこに現れたのは、桜の木と棕櫚(しゅろ)です。また、地面には藤蔓(ふじづる)の根が横に這い、外壁の上から滝のように下に広がりが落ちています。これらは、草刈り機とのこぎり手鎌(てがま)、そして腕力で勝負です。



外壁(のり面)で戦う草刈り機

作業に勢いが付き波に乗った実践は、楽しさと相乗効果も生み、誰にも止められません。ナルコノンスタッフも我々の熱気に巻き込まれて、時間が止まった世界で作業に没頭しています。

しかし、突然、汗だくの千葉を美しくする会利清二郎理事長から、「もう終わりや~、あと片付け~はじめ」の伝達の声が響き渡ります。すると、あつという間に、道具類はトントラックの荷台にきちんと収まり、草木類はきれいな山として収まります。この山が、本日実践の達成感を全員に味わせ、全員が同じ気分になれる時間を作ります。ナルコノンに新しい同志誕生の匂いがします。この時、時計は12時30分を指していました。

掃除隊結成の立役者

掃除の実践は「からだ一つが現地に行けばできる」ものではなく、今回も例外ではありません。困ったときの私の神頼みです。それは日本を美しくする会利哲雄会長にさそく相談し、NKC社員に社内行事返上の同意をとり掃除隊を結成し、

掃除道具の段取りまで道筋を作ってくださいました。「これで、また素晴らしい掃除実践ができる」と私は確信をします。神様、会長様ほんとうにありがとうございます。私は恵まれた環境に囲まれています。これも、掃除で「お金持ち」にはなれないけれど、「人持ち」になれる証と強く感じます。

必要な道具は、千葉を美しくする会利和則さん(事務局)が、1枚の外壁写真を頼りに準備します。なんと掃除道具に草刈り機、手鎌、のこぎり、発電機まで、「あなたは一体何屋さんなの?」と思うぐらい、ありとあらゆる道具が準備されます。

13時「また、来ます」でお別れ

集合写真撮影後、ナルコノンスタッフに「また来ます」と言葉を残し、ナルコノンを後にします。昼食はナルコノン若手スタッフ1名と卒業生1名もご一緒です。

卒業生は、山武地区開催のトイレ掃除と東京掃除に学ぶ会の渋谷街頭清掃に参加経験があり、鍵山相談役と一緒にカレーも食べたそうです。この時、私の心がぐっと親しみで溢れ、好奇心のかたまりとなります。貴重な薬物中毒完全離脱体験談をお聞きし、14時30分に、それぞれの車で家路につきました。

第2の目的の告白

私は4年越しで、待つ、待つ待ち焦がれた東北大震災復興「森の防潮堤植樹」に参加予定でした。しかし3月末に友人家族がアルコール中毒で亡くなり、何もできない自分がいました。今ナルコノン掃除実践を通して考えることが、唯一私にできることと思い参加しました。

私は依存症に陥った方々に脱却できる現実のプログラムがここにあることを多くの皆様にお知らせしたい。届け、ナルコノンプログラム!



第1回ナルコノン掃除ミッション完了の写真

令和4年度 1月～6月掃除に学ぶ会活動および支援状況 (4面)

開催日	開催場所	実行委員長	世話人地区	参加人数
1月08日(土)	日本企画株式会社横浜掃除に学ぶ会	三木淳一	日本企画(株)	18名
3月26日(土)	各々の自宅(Zoom活用・社員大会)	守家典克	日本企画(株)	172名
5月21日(土)	日本企画株式会社横浜掃除に学ぶ会	小林朋幸	日本企画(株)	23名
5月21日(土)/6月04日(土)	一般社団法人ナルコノンジャパン	利 哲雄	日本企画(株)	14名/15名
6月02日(木)	麗澤大学	富田裕之	れいたく	10名
6月08日(水)	アジサイロード整備	野老憲一	山武	85名
6月11日(土)	日本企画株式会社大阪掃除に学ぶ会	荒木賢次	日本企画(株)	36名
毎週火曜日(19回実施)	東金駅トイレ掃除	野老憲一	山武(平均3名)	延べ57名
毎週金曜日	御園建設(株)と茂原駅間の歩道清掃	大島朋子	茂原	17名
毎月第2・4土曜日(10回実施)	大網駅前トイレ清掃	野老憲一	山武(平均3.5名)	延べ35名
毎月第2土曜日	船橋駅前清掃	諏訪貢一	日本企画(株)	延べ114名

令和4年度 7月～12月千葉地区掃除に学ぶ会実施予定

開催予定日	開催予定場所	実行委員長	世話人地区	
7月5日/9月6日/11月8日	麗澤大学	富田裕之	れいたく	
9月17日(土)	日本企画株式会社社員大会	新井達也	日本企画(株)	
11月19日(土)	日本企画株式会社大阪掃除に学ぶ会	(未定)	日本企画(株)	
毎週火曜日	東金駅トイレ掃除	野老憲一	山武	
毎週金曜日	御園建設(株)と茂原駅間の歩道清掃	大島朋子	茂原	
毎月第2・4土曜日	大網駅前トイレ清掃	野老憲一	山武	
毎月第2土曜日	船橋駅前清掃	諏訪貢一	日本企画(株)	

◆ご報告 「故長谷川昭次先生散灰の儀」開催報告

理事長 利 清二郎

去る令和4年4月10日(日)に、故長谷川昭次先生の思い出を語る会の第一部、「散灰の儀」が日本企画株式会社本社前のシンボルツリー「徳之島の蘇鉄」の前で執り行われました。故先生の命日(令和4年2月14日享年86歳)に頂いた事にし、この日を記念日にしようと、参加者各々が故先生の遺灰を蘇鉄の根に

撒き、覆土して「散灰の儀」とした次第です。

～中略～

70歳の定年以降はNPO法人千葉を美しくする会の理事長職に携わり、晩年までご活躍されました。私達はこの功績を引き継いで、ますます「世のため、人のため」に尽くさなければと思った次第です。

(日本企画株式会社社内報より抜粋)



故先生の研修資料



故長谷川先生 散灰の儀風景 R4.4.10

◆編集後記

会員の皆様、当会をご支援頂いている皆様、コロナ禍の状況ではありませんが皆様ご健勝の事と拝察申し上げます。

この度の、会報誌の内容は、当会賛助会員日本企画株式会社(以下日本企画)様のご厚意により、一般社団法人ナルコノンジャパンでの環境整備等を実施させて頂いた内容を掲載さ

せて頂きました。日本企画様では日頃より利用している用具(駅前清掃用・鉄道チリリ、シュロ箒、竹箒)(畑で利用している用具・剪定ハサミ、草刈機、捻り鎌、電動ノコ、手ノコ、鎌、ハンゴ、脚立、...)を持ち込ませて頂き、皆様に適材適所にて利用して頂きナルコノンジャパンさんの代表理事さんが喜んで頂いた環境整備が実施できま

編集責任者 利 和則

した。コロナ禍の現状の中ですが、日本企画様では日々工夫を重ね活動を続けられています。皆様それぞれが利用した用具がイキイキと活躍している証と思えました。紙面をお借りして日本企画様に感謝申し上げます。今後、各地区より色々の支援要請があると思いますが、創意工夫で望んで参りますので、宜しくお願い致します。

◆事務局窓口交代のお知らせ

7月1日より千葉を美しくする会事務局窓口が石渡裕太から津田尚良(つだなおよし)に交代します。連絡先の住所、電話番号に変更はありません。〒273-0005千葉県船橋市本町6-21-16 日本企画株式会社内 ☎047(426)0026(代)